

家庭用コンポストの主な種類と特徴の比較

方式	特徴	向く環境
 <p>キエーロ式 プランターコンポスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土が増えない ・においや虫が少ない ・丈夫 ・比較的コンパクト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダ ・屋上 ・庭
 <p>元祖キエーロ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・土が増えない ・においや虫が少ない ・大きい、深い、重い 	<ul style="list-style-type: none"> ・庭 ・広めのベランダ
 <p>バッグ型コンポスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やわらかく、扱いやすい ・オシャレなものが多い ・動物にかじられることがある ・基材の定期的な交換（購入）が必要なものもある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダ ・屋上 ・庭
 <p>段ボールコンポスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的コンパクト ・材料が安価でスターターキットとして配りやすい ・虫はやや出やすい ・雨濡れに弱い ・寿命 2～3 ヶ月 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨が当たらないベランダ
 <p>フタ付き収納ボックス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクト ・市販容器で始められる ・水が抜けないので水分過多になりやすい ・屋外使用での容器寿命 1 年程度 ・フタが風で飛びやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダ ・屋上

方式	特徴	向く環境
 <p>フタなし容器</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にあるもので手軽に始められる ・雨水が入ると水分過多になる ・乾きやすく水分不足にもなりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベランダ ・屋上 ・庭
 <p>密閉バケツコンポスト (EMなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・室内で使える ・継続的な発酵促進剤の購入が必要 ・定期的なガスと水分の抜き取りが必要 ・「発酵生ごみ」が残る 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内
 <p>ミミズ飼育コンポスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの処理力は高め ・においが少ない ・質のよい堆肥ができる ・生物性が目に見えて分かりやすい ・温度などミミズ飼育に最適な環境を保つ必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内 ・直射日光の当たらない屋外
 <p>土中埋め込みコンポスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きい、深い ・たくさん入る ・かき混ぜにくい ・虫が来やすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・畑 ・土の庭
 <p>庭へのじか埋め</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手軽 ・失敗すると土壌汚染につながる ・虫や動物が来やすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・土の庭

(2026 年 1 月更新)